

床暖房リモコン

取扱説明書

保証書付

FHR-23A-R30/R60/RB

FHR-23A-R30K/R60K/RBK

FHR-23A-N30/N60/NB

FHR-23A-N30K/N60K/NBK



**このたびは床暖房リモコンをお買い上げいただきまして、
ありがとうございます。**

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認ください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口へご連絡ください。その際、リモコンの型式名をご確認のうえ、お知らせください。

熱源機本体の説明については、お買い上げの熱源機本体に付属の取扱説明書をご覧ください。

安全に正しくお使いいただくために	3
この取扱説明書の表示について	3
必ずお守りください	3
セーブモードについて	9
各部の名称とはたらき	10
現在時刻を合わせる	17
セーブモードを切り替える	19
床暖房をする	21
パワフル運転をする	23
タイマー運転をする	25
タイマー時刻を設定をする	25
タイマー入・切時刻の使用例	27
タイマー運転をする	31
タイマー運転の活用法	33
制御方法を切り替える	35
スイッチ操作をロックする	37
リモコンの操作音を消す	39
お手入れのしかた	41
故障かな?と思ったら	42
アフターサービスについて	46
Switch Name & Function	47
保証書	51

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。



安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P.XX)

参照ページを示しています。

この取扱説明書では、FHR-23A-R30Kを使用して説明をしています。

必ずお守りください



リモコンの設置工事

リモコンの設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口に依頼する。故障・感電・火災の原因になります。

リモコンの分解・修理・改造を行わない

故障・感電・火災の原因になります。



警告

床暖房の上に、長時間座ったり寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用の場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。

- ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・皮膚や皮膚感覚の弱い方



禁止

火災予防

床暖房の上にスプレー缶・ライターなどを置かない。

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



禁止

ぬれた手でリモコンを操作しない

感電の原因になります。



禁止

異常時の処置について

地震・火災などの緊急時の場合は、ただちに運転を停止してください。

また、熱源機の取扱説明書に従って、正しい停止作業を行ってください。

使用中に異常な臭気・音・温度を感じた場合は

- ①ただちに使用を中止する。
- ②「故障かな?と思ったら」(→P.42～45)に従って処置をする。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口へ連絡する。



必ず行う

警告

外付け装置による遠隔操作厳禁

スマートフォン、IT 機器を使ってリモコンの各スイッチを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないため使用しないでください。

※運転スイッチを含む操作スイッチ付近に設置し、インターネット通信などを介して各スイッチを「入」/「切」できる装置。



禁止

注意

高温・直射日光は避ける

熱や直射日光により、変色・変形することがあります。また、室温センサー付きタイプの場合は、室温センサーが正しい室温を検知できなくなります。



禁止

床に水などをこぼさない

床面に水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがこぼれたら、速やかに拭き取ってください。常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は、ぬれたまま長時間放置しないでください。床仕上げ材・床暖房パネルの変色・はがれ・劣化など、品質を損なう原因になります。



禁止

床暖房の上に、鋭利なもの(釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど)を落としたり刺したりしない

水漏れの原因になります。



禁止

注意

床暖房の上に、調度品・家具などを直接置かない

家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。床面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないようにしてください。



重いものはそのまま置かない

ピアノなど重量物にはパットなどを敷いて1か所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れのおそれがあります。



キャスター付きの椅子や家具、車椅子を使用しない

フローリング表面の傷やへこみ、床鳴りなどの原因になります。



重量物を移動させるときは引きずらない

床仕上げ材表面の傷やへこみ・はがれの原因になります。椅子の脚など床に接触する部分には、フェルトなどをつけてください。



エアコンやテレビなどのリモコンを長時間置かない

リモコンの故障の原因になります。



注意

床暖房は電気カーペットやこたつなどと併用しない 敷物は敷かない

性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・そり・隙間・変形・変色などの原因になったりします。



床暖房を暖房以外の用途に使用しない

特殊な用途(例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など)には使わないでください。



床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う
床仕上げ材の張り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。



床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。



閉め切った部屋で長時間使用しない

閉め切った部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。これは、接着剤や床材に含まれるホルムアルデヒドが原因のひとつと考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、工事業者にご相談ください。



注意

リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤（塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤）、みがき粉（研磨剤の入った洗剤）、メラミンスポンジやたわしなどを使用しない

変色や変形・傷・割れなどの原因になります。



禁止

リモコンに水をかけない

炊飯器・電気ポット・加湿器などの蒸気を当てない

故障の原因になります。



禁止

リモコンに強い力を加えない

液晶などが破損する場合があります。



禁止

お願い

子供のいたずらに注意する

思わぬ事故・故障の原因になります。

室温センサー付きタイプのリモコンは、室温センサーを塞いだり、近くに障害物を置かない

室温を正確に検知できなくなります。

セーブモードについて

「セーブモード」とは、床暖房とエアコンを併用運転することにより、省エネを目指した運転モードです。

お部屋の空気はエアコンであたため、床暖房は床面をあたためるために能力を抑えて運転します。

また、床暖房の能力を抑えているため、春先や秋口など、床暖房があたたまりすぎると感じる時にもおすすめです。

※エアコンとの連動運転は行っていないため、床暖房のセーブモードの運転を行うとともに、エアコンの暖房運転を行う必要があります。

※セーブモードでは、床暖房の能力を抑えて運転しますので、通常時の運転に比べて床面の温度を低く感じる場合があります。

※セーブモード運転を行うために、特別な機能の付いたエアコンは必要ありません。

※エアコンと床暖房の併用運転にて省エネ性を実現するため、エアコンの設定温度は控えめにさせていただく事をおすすめします。

※工場出荷時はセーブモード「入」に設定されています。

各部の名称とはたらき

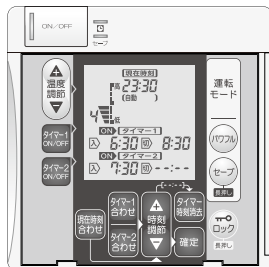
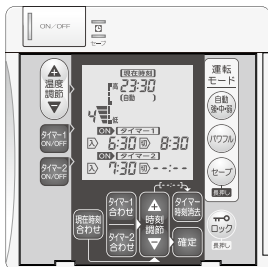
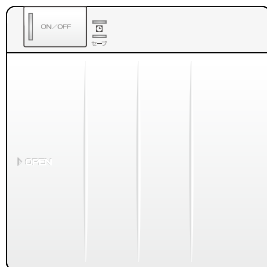
標準タイプ [Standard Type]

FHR-23A-R30/R60/RB (室温センサー付き)

FHR-23A-N30/N60/NB (室温センサーなし)

室温センサー付き

室温センサーなし



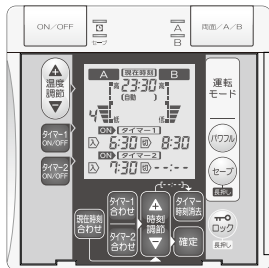
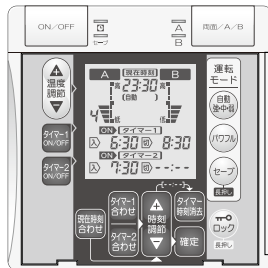
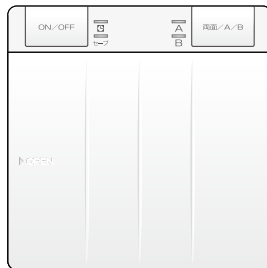
A・B 2面切替タイプ [3-way switching Type]

FHR-23A-R30K/R60K/RBK (室温センサー付き)

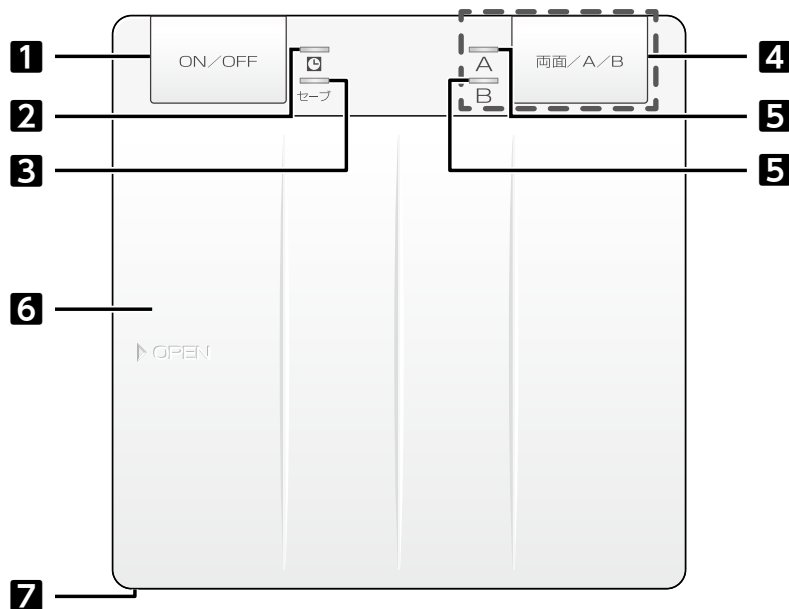
FHR-23A-N30K/N60K/NBK (室温センサーなし)

室温センサー付き

室温センサーなし



□スイッチの名称とはたらきについて



図はA・B2面切替タイプを示します。
標準タイプには[]のスイッチ・ランプがありません。

1 床暖房ON/OFF スwitch(標準タイプには運転ランプがあります )

床暖房の運転/停止に使用します。(→P.21)

2 タイマーランプ

タイマー「ON」のときランプ[橙]が点灯します。(→P.32)

3 セーブランプ

セーブモード「入」に設定している状態で床暖房運転中のとき、ランプ[緑]が点灯します。(→P.20)

4 運転面切替スイッチ(両面 / A / B)

A・B2面切替タイプにあります。暖房する面を切り替えます。(→P.22)

5 運転ランプ(A・B)

暖房運転している面のランプ[赤 / 緑]が点灯します。(→P.21)
標準タイプは床暖房ON/OFFスイッチにあります。

6 ふた

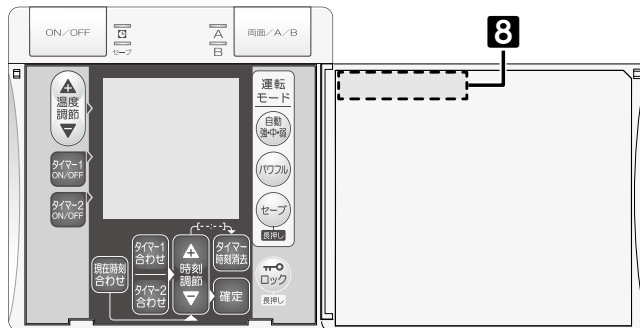
ふたを開けると、画面と設定に必要なスイッチがあります。

7 室温センサー(位置)

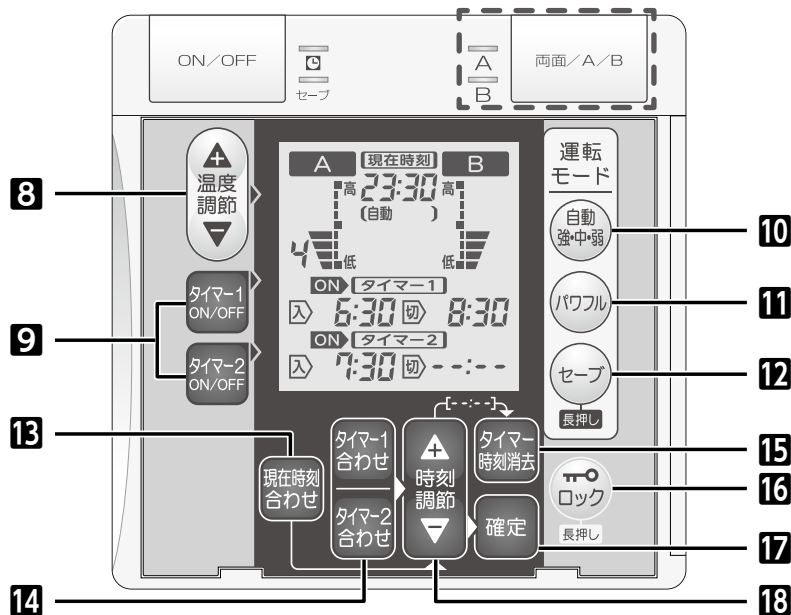
室温センサー付きタイプのみにあります。

8 リモコン品名

ふたの内側のラベルに表示しています。



□スイッチの名称とはたらきについて



図はFHR-23A-R30Kのふたを開けた状態を示します。

標準タイプには[]のスイッチ・ランプがありません。

室温センサーなしのリモコンには**運転モード切替**スイッチがありません。

8 温度調節スイッチ

床暖房の温度の調節をします。(→P.22)

9 タイマー 1 ON/OFF スイッチ・タイマー 2 ON/OFF スイッチ

タイマー運転の「ON」/「OFF」に使用します。(→P.32)

10 運転モード切替スイッチ(室温センサー付きのみ)

運転モードを切り替えます。(→P.22)

11 パワフルスイッチ

パワフル運転をするときに使用します。(→P.24)

12 セーブスイッチ(長押し)

セーブモードの「切」/「入」に使用します。(→P.20)

13 現在時刻合わせスイッチ

現在時刻を設定するときに使用します。(→P.18)

14 タイマー 1 合わせスイッチ・タイマー 2 合わせスイッチ

タイマー時刻を設定するときに使用します。(→P.26)

15 タイマー時刻消去スイッチ

タイマー時刻を「--:--:--」にします。(→P.30)

16 ロックスイッチ(長押し)

スイッチ操作をロックします。(→P.38)

17 確定スイッチ

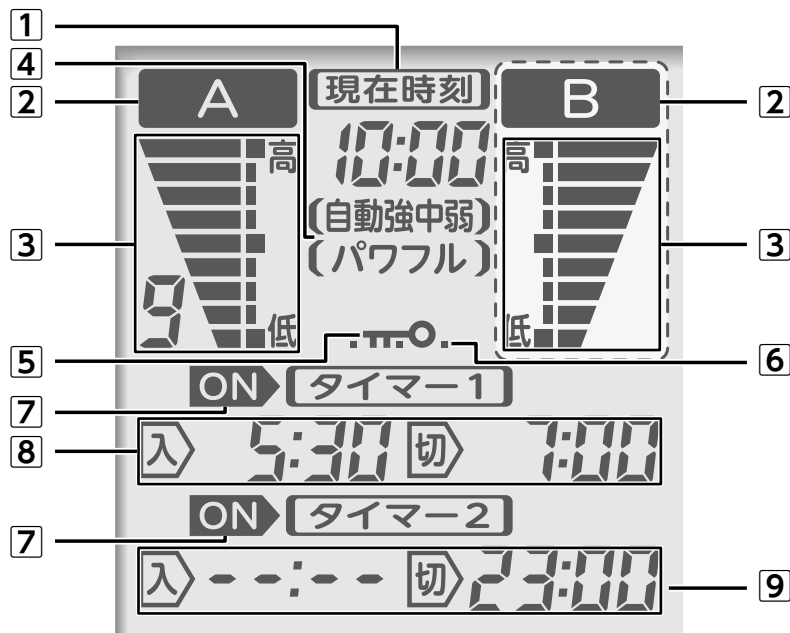
時刻を確定するときに使用します。

リモコンの操作音を鳴らない(鳴る)ように設定するときに使用します。(→P.40)

18 時刻調節スイッチ

現在時刻やタイマー時刻を合わせるときに使用します。

□表示画面について



標準タイプのリモコンには、**A**と**[]**の表示がありません。
図は説明用の画面です。実際の運転時の画面とは異なります。

1 現在時刻

現在時刻を表示します。

2 運転面表示

運転中の暖房面を表示します。(A・B2面切替タイプのみ)

3 温度レベル表示

温度レベルを表示します。

セーブモード「入」：1 (低)～4 (高)の4段階

セーブモード「切」：1 (低)～9 (高)の9段階

4 自動・パワフル表示

【自動強中弱】現在の運転モードを表示します。(室温センサー付きのみ)

【パワフル】パワフル運転中に表示します。

5 ロック表示

操作ロック中に表示します。

6 セーブモード「切」表示

セーブモードを「切」に設定していると表示します。

7 タイマー「ON」表示

タイマー「ON」のときに表示します。

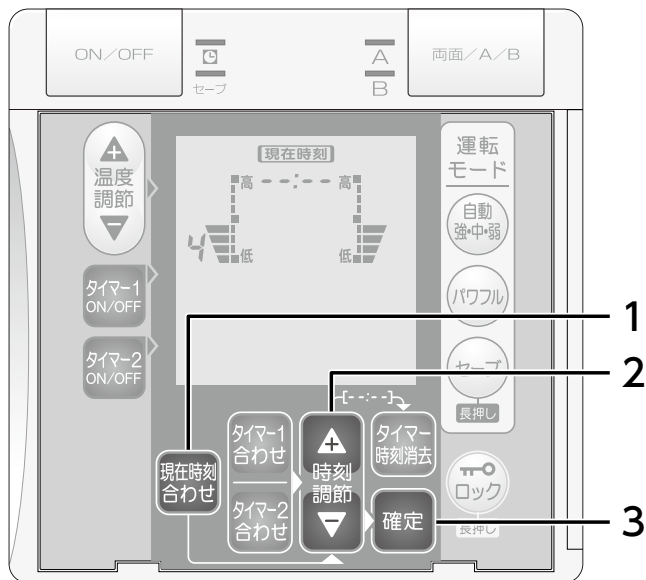
8 タイマー 1時刻表示

タイマー 1の入・切時刻を表示します。

9 タイマー 2時刻表示

タイマー 2の入・切時刻を表示します。

現在時刻を合わせる



1. ふたを開けて を押す

時刻表示が点滅します。

時刻は24時間表示で表示します。



2. で時刻を合わせる

1回押すと1分単位、長押しすると10分→1時間単位で進み(戻り)ます。



3. を押す

時刻表示の点滅が止まり、現在時刻を確定します。



●停電などで通電が止まった場合は、復電後の現在時刻が **88:88** になりますので、時刻の再設定をしてください。

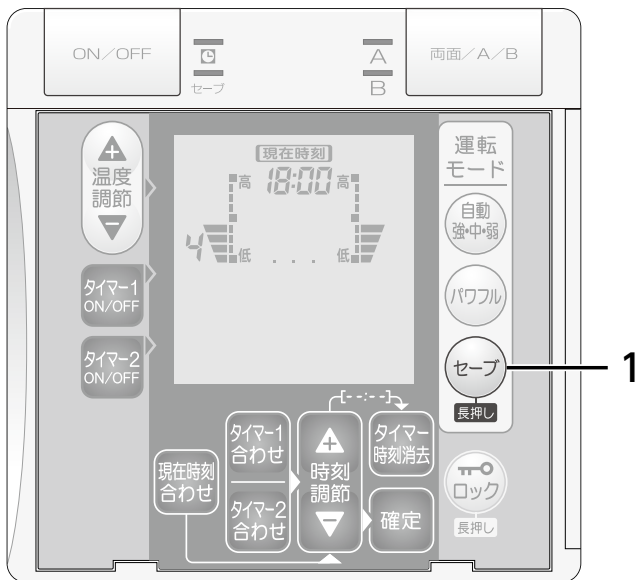
●現在時刻の設定がされていない場合は、タイマーを「ON」にすること(→P.32)ができません。

●現在時刻の表示は誤差を生じるため、目安としてお使いください。

セーブモードを切り替える

エアコンと併せてのご使用におすすめの機能です。

※工場出荷時は「入」に設定されています。

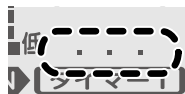


セーブモードを「切」にするには

1. ふたを開けて を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、 を表示します。

床暖房運転中の場合はセーブランプ[緑]が消えます。



セーブモードを「入」にするには

1. を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、 が消えます。

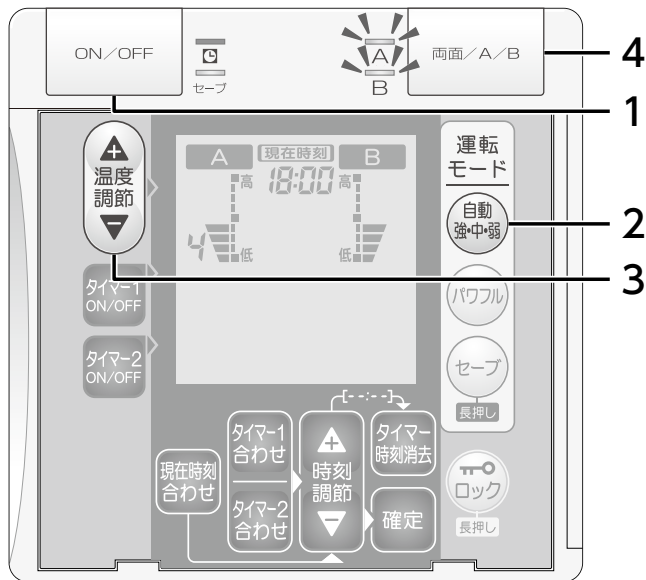
床暖房運転中の場合はセーブランプ[緑]が点灯します。



!! お知らせ

- セーブモードが「入」の場合、温度レベルは4段階です。
※温度レベルを5以上に設定しようとすると、“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、操作できません。
- セーブモードが「切」の状態温度レベルを5以上に設定してあるとき、セーブモードを「入」に切り替えると温度レベルは4に変更されます。
また、温度レベルが4以下の場合は、セーブモードの「切」/「入」を切り替えても、温度レベルの設定は変わりません。
-  設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。
- A・B 2面切替タイプのリモコンを使用している場合でも、セーブモードの運転面は選択できません。すべての面に適応となります。

床暖房をする



1. ON/OFF を押す

標準タイプは、ON/OFF を押す

運転ランプ[赤]が点灯し、【パワーフル】を表示します。

運転開始時は自動的にパワーフル運転(運転ランプ[赤])となり、約30～60分後には通常運転(運転ランプ[緑])に切り替わります。

2. を押して運転モードを切り替える

※室温センサー付きのリモコンのみ行います。

運転モードは、自動的に室温を保つ自動モードでのご利用をおすすめします。

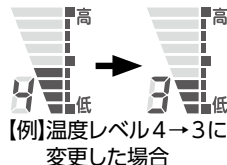
3. で温度レベルを調節する

好みの温度レベルに調節します。

※温度レベルは1(低)～4(高)までの4段階で設定できます。

セーブモードを「切」にする(→P.20)と、1(低)～9(高)までの9段階で設定できます。

※工場出荷時は温度レベル「4」、セーブモード「入」に設定されています。



4. を押して、床暖房する面を選択する

床暖房を停止するには

1. を押す

標準タイプは、を押す

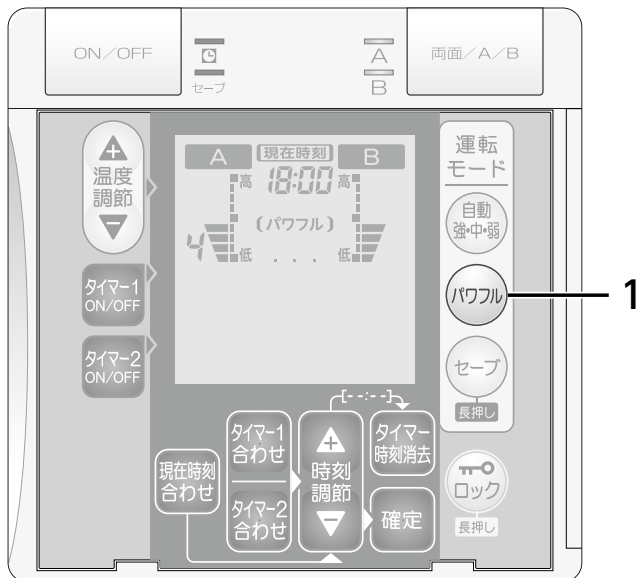
運転ランプが消灯します。

- ⚠️ ●使い始めや温度レベルを変更したときは、設定温度になるまでに時間がかかる場合があります。
- 設定した温度レベルは、次回変更するまで記憶しています。
 - 温度レベルは床暖房運転中でなくても、変更が可能です。
 - セーブモードが「入」の場合、を押しても“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、運転モードの切り替えはできません。

パワフル運転をする

床暖房の温度を早く上げたいときに使用します。

パワフル運転は温度調節にかかわらず、最大能力で運転し、時間がたつと自動的に通常運転に戻ります。



1. ふたを開けて を押す

【パワフル】を表示します。

パワフル運転を解除するには

1. を押す

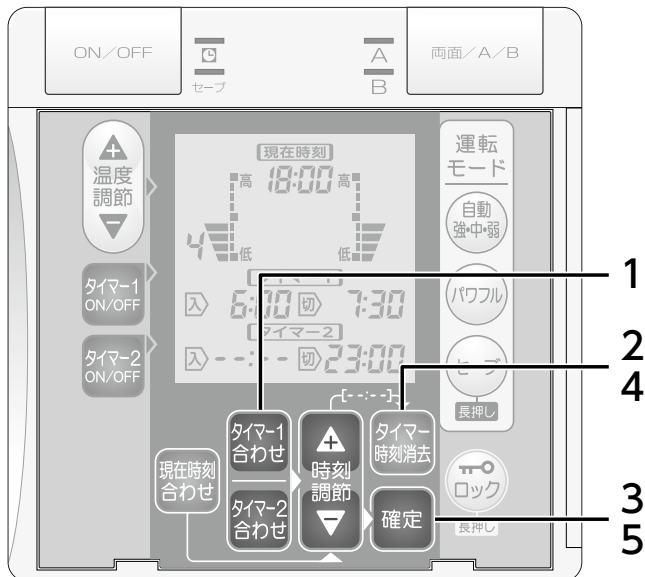
【パワフル】が消えます。

-  ●床暖房運転開始時は自動的にパワフル運転となり、約30～60分後には自動的に通常運転になります。ただし、床温がまだあたたかいうちに床暖房を再使用した場合は、パワフル運転を行わずに通常運転になることもあります。
- セーブモードが「入」の場合、 を押しても“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、パワフル運転を行いません。
- パワフル運転(床暖房運転開始時を含む)の解除は、セーブモードの「切」/「入」にかかわらず行えます。

タイマー運転をする

1日のうち必要な時間帯だけに床暖房の「ON」/「OFF」を自動的に行う便利な機能です。24時間の内で2パターンのタイマー時刻の設定ができます。

■タイマー時刻を設定をする



タイマー時刻を設定する前に(必ずご確認ください)

- ・現在時刻が正しいことを確認してください。
- ・タイマー1 (2) が「OFF」であることを確認してください。(→P.32)

1. ふたを開けて **タイマー1
合わせ** (**タイマー2
合わせ**) を押す

タイマー入時刻が点滅します。



2. **時刻調節** で入時刻を合わせる

1回押すと10分単位、長押しすると1時間単位で進み(戻り)ます。



3. **確定** を押す

タイマー切時刻が点滅します。



4. **時刻調節** で切時刻を合わせる

1回押すと10分単位、長押しすると1時間単位で進み(戻り)ます。



5. **確定** を押す

タイマー時刻が確定します。



タイマー時刻確定後、**タイマー1
ON/OFF** (**タイマー2
ON/OFF**) を押してタイマーを「ON」にしてください。(→P.32)

●タイマー時刻の設定中に**時刻調節**スイッチを押さないまましばらくたつと、タイマー時刻が点滅から点灯に変わり、設定を終了します。

■タイマー入・切時刻の使用例

タイマー時刻は、入・切時間の設定のほか、入時刻のみ、切時刻のみの設定としてもご使用いただけます。

タイマー1と**タイマー2**は別々に利用したり、同時に利用したりすることができます。

【例1】



【例2】



※入時刻のみ、タイマー時刻を設定をすると「入タイマー」として利用できます。
切時刻は『--:--』に合わせてください。

【例3】

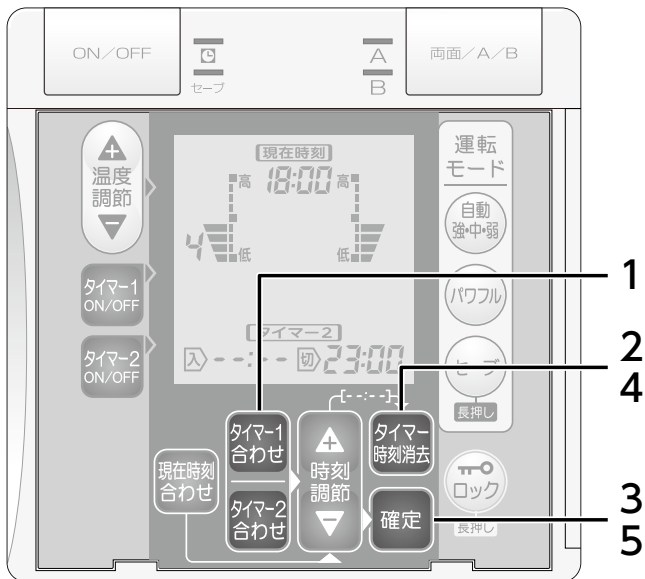


※切時刻のみ、タイマー時刻を設定をすると「切タイマー」として利用できます。
入時刻は『--:--』に合わせてください。



- 『--:--』は23:50と00:00の間で表示されます。また、タイマー時刻の設定中に^{タイマー時刻設定}を押しても『--:--』を表示します。
- 設定したタイマー時刻は、次回変更するまで記憶しています。
- すでに確定済みのタイマー時刻を変更したいときは、■**タイマー時刻を設定する**(→P.25～26)と同じ操作でタイマー時刻を変更してください。
- タイマー1(2)が「ON」の場合、^{タイマー1 ON/OFF} (^{タイマー2 ON/OFF})を押しても“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、タイマー時刻の設定(変更・消去)ができません。
^{タイマー1 ON/OFF} (^{タイマー2 ON/OFF})を押して、タイマー1(2)を「OFF」にしてから操作を行ってください。(→P.32)

タイマー時刻を消去するには



1. ふたを開けて () を押す

※ 消去したいタイマーのスイッチを押します。
タイマー入時刻が点滅します。



2. を押す

タイマー入時刻が 88:88 に変わります。



3. を押す

タイマー切時刻が点滅します。



4. を押す

タイマー切時刻が 88:88 に変わります。



5. を押す

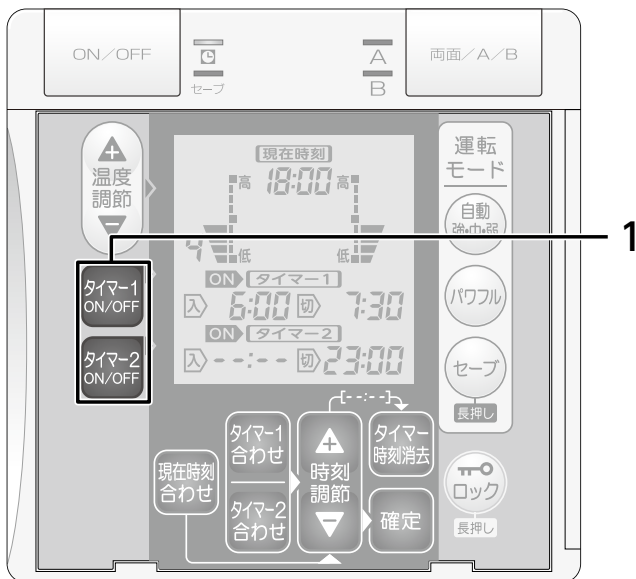
タイマー時刻が消えます。



 ●  を押さないまましばらくたつと、設定を完了します。

あらかじめ設定したタイマー時刻に運転を行えるよう、タイマーを「ON」にします。

■タイマー運転をする



1. ふたを開けて を押す

※運転したいタイマーのスイッチを押します。

 とタイマーランプ[橙]が点灯します。



タイマーを「OFF」にするには

1. を押す

 とタイマーランプ[橙]が消えます。



！お知らせ

- タイマー時刻の設定をしても、  を押してタイマー1(2)を「ON」にしなければタイマー運転は行われません。



- タイマーによる床暖房運転中でも  (標準タイプは ) で「OFF」にすると床暖房運転を停止します。
- タイマーによる床暖房停止中の状態で、 (標準タイプは ) を「ON」にするとタイマー運転の切時刻まで、床暖房運転を行います。
- 現在時刻が設定されていない場合は、  を押しても「ピピピッ」と受け付け禁止音が鳴り、タイマー1(2)を「ON」にできません。
自動的に現在時刻の設定に切り替わりますので、現在時刻を合わせてからタイマー1(2)を「ON」にしてください。
- 停電などで通電が止まると、復電後に現在時刻が  になります。
タイマーも「OFF」になり、 やタイマーランプ[橙]も消えます。

■タイマー運転の活用法

タイマー-1と**タイマー-2**は別々に利用したり、同時に利用したりすることができます。

【例1】朝と夜で使い分ける

タイマー1・タイマー2の両方を「ON」

朝 **タイマー-1** 入 8:00 切 8:30 夜 **タイマー-2** 入 18:00 切 23:00

【例2】平日と休日で使い分ける

平日はタイマー1を「ON」、休日はタイマー2を「ON」

平日 **タイマー-1** 入 8:00 切 8:30 休日 **タイマー-2** 入 10:00 切 23:00

【例3】平日と休日で使い分ける

平日はタイマー1を「ON」、休日はタイマー1と2の両方を「ON」

平日 **タイマー-1** 入 19:00 切 23:00 休日 **タイマー-2** 入 17:00 切 19:00

【例4】朝と夜で使い分ける

タイマー 1・タイマー 2の両方を「ON」

朝   **タイマー1**  **タイマー2** 夜   **タイマー2**

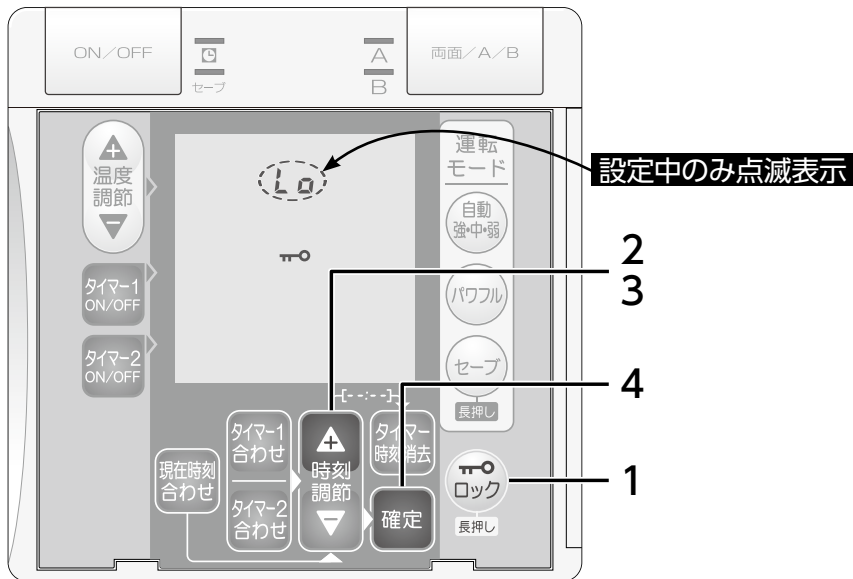
❗【例4】のように設定したとき、タイマー 1を手動で床暖房を停止しなかった場合は、タイマー 2の切時刻まで、床暖房運転を続けます。

 ●タイマー運転は  (OFF/ON) ( (OFF/ON)) で「OFF」にするまで、毎日繰り返しタイマー運転を行います。

制御方法を切り替える

この床暖房リモコンは2つの制御方法を搭載しており、工場出荷時は近年の住宅性能に合わせた制御方法を採用しております。

床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、よりあたたかい制御方法への変更が可能です。



1. ふたを開けて、床暖房「OFF」・タイマー「OFF」の状態で を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、現在時刻・温度レベルなどの表示が消え、のみを表示します。

※スイッチ操作をロックした状態になります。(→P.38)

2. を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、現在時刻表示部に  が点滅します。

※工場出荷時は  に設定されています。

3. を押して に変更する

4. を押す

設定が確定し、のみを表示します。スイッチ操作を行う場合はロックを解除するには(→P.38)をご覧ください。

工場出荷時の設定に戻すには

1. 上記の操作3. で に変更する

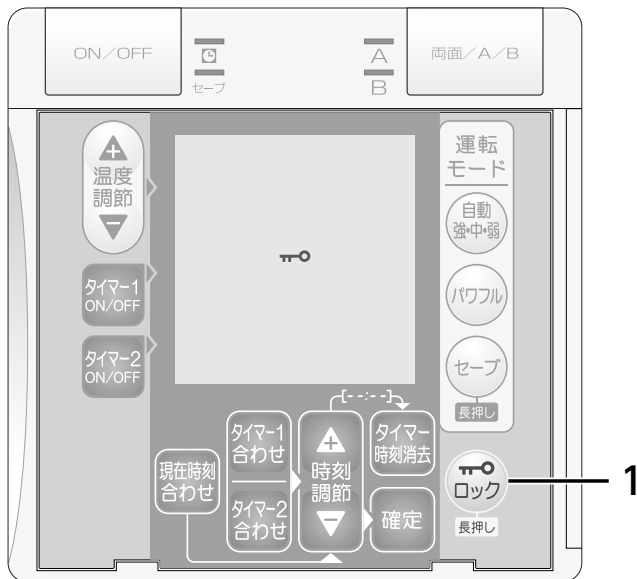


●設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。

● を押さないまま約60秒経過すると、変更を中止します。

スイッチ操作をロックする

お子さまのいたずら防止や、必要でないときの誤操作防止のための機能です。
スイッチ操作を受け付けなくすることができます。(ロックスイッチを除く)



1. ふたを開けて、床暖房「OFF」・
タイマー「OFF」の状態です  を
約3秒長押しする

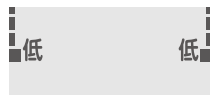
“ピッ”と鳴り、現在時刻・温度レベルなどの
表示が消え、 のみを表示します。



ロックを解除するには

1.  を約3秒長押しする

“ピッ”と鳴り、 が消え、現在時刻・温度
レベルなどを表示します。



-  ●ロック中に  (標準タイプは ) を押すと“ピピピピピ”と受け付け
禁止音が鳴り、操作を受け付けません。
- 床暖房運転中にロックを設定しようとすると“ピピピッ”と受け付け
禁止音が鳴り、操作を受け付けません。
- タイマー「ON」の状態ですロックを設定しようとすると“ピピピッ”と受け
付け禁止音が鳴るとともに  が点滅し、操作を受け付けません。
- 停電などで通電が止まると、復電後にはロック設定が解除されます。

リモコンの操作音を消す

リモコンの操作音は、消音に(鳴らなく)することができます。

※工場出荷時は、鳴るように設定されています。



1. ふたを開けて を約5秒長押しする

“ピピピッ”と鳴った後、そのまま約5秒押し続けると“ピッ”と鳴り、消音に設定されたことをお知らせします。

操作音を元に戻すには

1. を約5秒長押しする

“ピピッ”と鳴り、消音が解除されたことをお知らせします。



●設定した内容は、次回変更するまで記憶しています。
床暖房運転の「ON」/「OFF」をしても、消音は解除されません。

お手入れのしかた

リモコン表面の汚れは、湿ったやわらかい布で軽く拭き取ってください。
それでも落ちない汚れは、台所用中性洗剤(野菜・食器洗い用)を少量含ませて、
軽く拭き取ってください。



警告

- リモコンを分解しない。
誤動作や故障の原因にあります。



分解禁止



注意

- リモコンは防水タイプではないので、水をかけない。
炊飯器・電気ポット・加湿器などの蒸気を当てない。
リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因になります。
- リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)、メラミンスポンジやたわしなどを使用しない。
変色や変形・傷・割れなどの原因になります。



禁止



禁止

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、すぐに使用を中止して、以下のことをお調べください。

こんなとき	こんなことが考えられます / ここを調べてください
リモコンが作動しない ・床暖房ON/OFFランプ[緑]が点灯しない ・スイッチが作動しない	停電していませんか? 熱源機の電源プラグはコンセントに差し込まれていますか? スイッチ操作をロックしていませんか? スイッチ操作のロックを解除してください。(→P.38)
リモコンの音が出ない	操作音を消す設定になっていませんか? 操作音を元に戻すには を行ってください。(→P.40)
床面が熱すぎる	温度レベルの設定は適切ですか? (→P.22)
床面があたたまらない	セーブモードが「入」になっていませんか? セーブモードの設定を確認してください。(→P.20)
タイマー運転ができない	現在時刻は設定されていますか? (→P.18) タイマー時刻は正しく設定されていますか? (→P.26) タイマーが「ON」になっていますか? (→P.32)
現在時刻表示部に 3:14 が点滅する	床暖房リモコンに不具合が発生しています。お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口にご連絡ください。
現在時刻表示部に 3桁の数字(3:14以外)が点滅し、“ピーピーピー”と警告音が鳴る	熱源機本体の故障が考えられます。 熱源機本体に付属の取扱説明書をご覧ください。
現在時刻表示が 8:8:8 になっている	停電などで通電が止まると、復電後に現在時刻が 8:8:8 になります

こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
液晶画面に ■ ■ ■ を表示している	セーブモードを「切」に設定した場合、液晶画面に ■ ■ ■ を表示します。異常ではありません。 詳しくは、 セーブモードを切り替える をご覧ください。(→P.19～20)
床面がなかなかあたたまらない	床仕上げ材の種類・住宅構造・気温などによって、床面があたたままるまでの時間は異なります。 ※あらかじめリモコンでタイマー運転を設定してご使用ください。(→P.25～34)
床面のあたたかさが場所により異なる	温水パイプに温水を循環させて床をあたためる仕組みになっています。温水パイプのあるところとないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。 <室温センサー付きタイプの場合> リモコンに直射日光が当たったり、リモコンの近くにストーブなどの暖房器具があったりする場合、リモコン周辺のみ温度が上がるため、床暖房の温度をおさえて運転します。カーテンやブラインドなどで直射日光を遮ったり、リモコンから暖房器具を離したりしてください。
温度レベルの設定を変更していないのに床面の温度が下がった	床暖房運転開始後しばらくの間は、床面の温度を早く上げるために高温水を流し、ある程度時間がたってから温水の温度を下げています。
温度レベルの設定が「4」までしか上がらない	セーブモードが「入」になっていませんか？ セーブモードの設定を確認してください。(→P.20)

こんなとき	こんなことが考えられます / ここを調べてください
床暖房リモコンを買い替えてから あたたまりにくくなった	従来の床暖房リモコンから暖房能力を抑えた制御となっているため、買い替え前後で暖房感が変わります。床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、制御方法の変更が可能です。(→P.36)
床面のあたたかさが 変動する	温度レベルの設定を変更しない場合でも、床温の制御や他の暖房端末機器との同時使用により床温が変動することがあります。
床暖房使用中に音がする	床暖房の熱によって、温水パネル・マット・床仕上げ材などが膨張・収縮するために発生する音、または温水の流れる音がすることがあります。
床暖房を使用していないのに 床面があたたまる	暖房回路内にたまった空気を抜くためと暖房ポンプの固着を防止するために、約1か月ごとにポンプが作動します。このときに他の暖房端末機器を使用していると、床面の温度が一時的に上昇する可能性があります。
床暖房の床面の足触りが 場所により異なる	床暖房は構造上、床仕上げ材の固定用根太部・温水パイプ部・温水パイプ接続部で構成されているので、床面の足触りが部分的に周辺と異なることがあります。
床暖房の床面に凸凹や段差 がある	温水パネル・マットを2枚以上併設した部分や、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部分などには多少の凸凹があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。

こんなとき	こんなことが考えられます / ここを調べてください
床仕上げ材の継ぎ目に隙間がある	床暖房の熱やエアコンなどの暖房端末機器の連続使用による過乾燥で床仕上げ材が収縮し、わずかですが継ぎ目に隙間が生じてしまうことがあります。
床暖房の床面が変色した	床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じることがあります。カーテンやブラインドで直射日光を遮ってください。水などをこぼしてそのままにしておくと、変色の原因になります。速やかに拭き取ってください。
リモコンのふたの中(スイッチ表面)のビニールが破れてきた 浮き上がって空気が入っている	ふたの中(スイッチ表面)には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートをはがさずに使用しても、はがして使用してもかまいません。保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れたりはがれたりします。その場合は、保護シートをはがしてご使用ください。

以上のことを調べても症状が変わらない、または、ご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口までご連絡ください。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(→P.42～45)および、熱源機本体に付属の取扱説明書に記載の「故障かな?と思ったら」をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) お名前・ご住所・電話番号・道順(付近の目印など)
 - (2) 品名 【例】FHR-23A-R30
※品名はふたの裏側左上に表記しています。(→P.12)
 - (3) 現象(故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

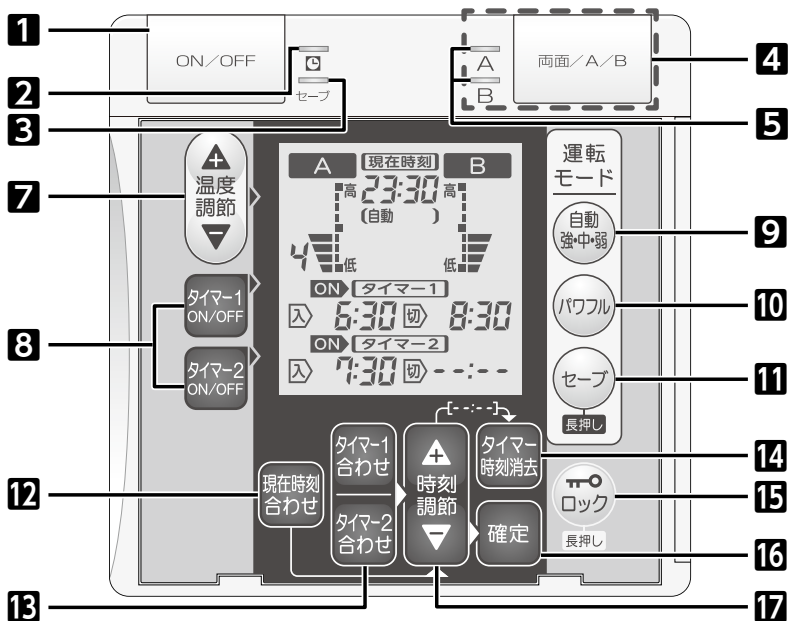
補修性能部品の保有期間について

- この製品の補修性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口にお問い合わせください。

Switch Name & Function



The figure shows the FHR-23A-R30K remote controller with its cover opened. The standard type does not have switch and lamp indicated by the dotted rectangle above, but it has a lamp besides the Floor Heating ON/OFF Switch. There is no Operation Mode Selecting Switch on the remote controller without the room temperature sensor.

1 Floor Heating ON/OFF Switch

Press this switch to turn the floor heating on and off.

2 Timer Lamp

Orange lamp lights up when the timer is on.

3 Power Save Lamp

The lamp(green) lights up when the power save function is on during floor heating operating.

4 Operation Sector Selecting Switch

Press this switch to change the heating sector.
Only for the 3-way(A, B, or Both sides)

5 Operation Lamp (A/B)

The lamp for operating sector lights up.(Red or Green)

The function is available on the Floor Heating Switch for the standard type.

6 Remote Controller Model Name

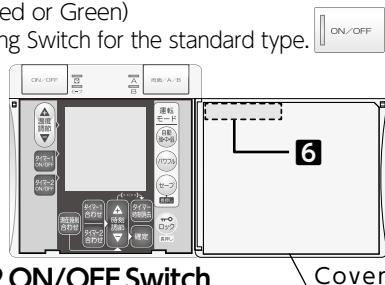
Indicated on the label behind cover.

7 Temperature Setting Switch

Press this switch to adjust the room temperature.

8 Timer 1 ON/OFF Switch & Timer 2 ON/OFF Switch

Press this switch to turn the timer on and off.



9 Operation Mode Selecting Switch **(Only for models with room temperature sensor)**

Press this switch to select the operation mode.

10 Powerful Operation Switch

Press this switch to active the powerful operation mode.

11 Power Save Switch (Long press)

Press this switch to turn the power save function off and on.

12 Present Time Setting Switch

Press the up and down switches to set the clock.

13 Timer 1 Setting Switch & Timer 2 Setting Switch

Press this switch to set the timer.

14 Timer Cancellation Switch

Press this switch to cancel the timer.

15 Childlock Switch (Long press)

Press this switch to lock all switches.

16 Setting Switch

Press this switch to confirm the time.

17 Time Adjusting Switch

Press the up and down switches to adjust the present time or timers.

記

- (1) 保証期間は床暖房リモコンをお買い上げの日から表記の期間とし機器本体を対象とします。
 - (2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店または、弊社修理受付センターへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合、出張に要する実費を申し受けます。
 - (3) サービス員が参上したときに本証書をお示しください。紛失されますと有料修理となる場合があります。
 - (4) 保証期間中でありましても次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 当製品の取扱説明書、又は貼付ラベル等のご案内によらないでご使用になり故障した場合。
 - (ロ) 当製品の工事説明書によらないで施工されたり、専門業者以外による修理、移動、改造等を行ったことにより故障した場合。
 - (ハ) 設置環境の経年変化に伴う故障、及び塗装の色褪せ・摩擦等により生ずる機能に影響ない変化。
 - (二) 海岸付近・温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する機能に影響ない変化。
 - (ホ) ねずみ・くも等の生物活動に起因する故障。
 - (ヘ) 住宅用途以外（例えば業務用・船舶・車両上でのご使用）にてご使用された場合の故障。
 - (ト) 火災・地震・洪水・落雷等の天変地異、凍結又は暴動等の破壊行為による故障。
 - (チ) 電気の供給トラブルによる故障。
 - (リ) 移動等に伴う調整、確認作業。
- (5) 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 - (6) この保証書によって保証書を発行している者、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - (7) 商品や技術のお問い合わせ等はお買い上げの販売店または、最寄りのガス会社・弊社窓口へお問い合わせください。

 パーパス株式会社

〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201

保証書

床暖房リモコン

品名 FHR-23A-R30/R60/RB FHR-23A-R30K/R60K/RBK
FHR-23A-N30/N60/NB FHR-23A-N30K/N60K/NBK

お買い上げ日		年	月	日
保証期間		2 年		
お客様	ご芳名	様		
	ご住所			
販売店	店 名	扱 者 印 		
	住 所			
	電話番号			

お客様へ

- この保証書をお受取りになるときに、お買い上げ日・販売店名・扱者印が記入してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

床暖房リモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はおお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。